

# 【輸送の安全に関する目標と安全対策実施要領】

- 1.無事故無違反の達成
- 2.重大事故件数0件の維持
- 3.有責事故発生件数の削減（後退運転時、社内の事故低減）

	重大事故		有責事故	
	目標	実績	目標	実績
令和6年度	0件		0件	
令和5年度	0件	0件	0件	2件
令和4年度	0件	1件	0件	2件

## 4.健康管理について

- ◎定期的な健康診断と適性診断を実施し、両方の診断結果票を乗務員の個別台帳でファイリングし、運転適性と健康状態を重ね合わせて把握し、管理・指導を行う。
- ◎健康的な食生活の維持と啓蒙のため社員食堂の利用率を高めるためテイクアウト対応等の施策を打つ。
- ◎睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査を適切な時期に実施する。
- ◎感染症予防のため基本的予防策を励行し集団感染を回避する。

## 5.運転者研修について

- ◎適性診断結果と健康診断結果を複合して乗務員の管理と教育指導を行なう。
- ◎ドライブレコーダー記録、デジタルタコグラフ記録を活用し、健康診断結果票・適性診断結果票を適宜組み合わせ活用し乗務員ごとの的確な安全教育を行う。
- ◎緊急時避難訓練、防火訓練、救命救急訓練、対テロ訓練、対原子力災害訓練を実施し緊急時の対応力の強化を図る。

## 6.社内規程の遵守と厳正な点呼の実施

- ◎外部機関による巡回指導・訪問審査における指導項目ゼロを維持・継続する。
- ◎社内規程の再チェックと適切な改定を実施する。
- ◎各乗務員の飲酒習慣との向き合い方を把握し、飲酒習慣の改善を提案する。薬物使用禁止の啓蒙活動を行う。

## 7.遠隔地における中間点呼について

- ◎法令と社内規程に基づき、遠隔運行と深夜運行における中間点呼の実施。
- ◎各営業所間の遠隔点呼の体制と運行管理業務上の効果を常に検証し維持する。

## 8.外部機関での実技研修について

- ◎自動車安全運転センター中央研究所での運転技術の習得と安全運転教育者の育成と技術向上に努める。

## 9.運行管理者一般講習の履修

- ◎運行管理者一般講習を受講義務年度に該当する運行管理者へ履修させ担当業務への認識を新たにさせる。

令和6年 4月1日

有限会社ウインズトラベル

福島県双葉郡楢葉町大字井出字浄光東 27-7

代表取締役 渡邊 和子